

学 校 図 書 館 部 会

1. 研究テーマ

「豊かな心と自ら学ぶ力を育てる学校図書館教育のありかた」
 ～学習センター、情報センターとして子どもの主体的な学びを支えるために～

2. 研究実施状況

実施日	研 究 内 容 の 概 要
5.10 (水)	<p>○年間活動計画作成 於：堺市立大泉学園 ・研究テーマ，活動方針決定 ・年間計画作成 ・組織編成，役割分担決定</p> <p>○講話 「学校図書館ガイダンス（オリエンテーション）について」 大泉学園 岡田 信子先生 三原台小学校 日下 誠子先生</p> <p>○講話 「学校図書館活性化に向けて～堺市の状況から～」 教育センター指導主事 西川 綾子先生</p>
6.14 (水)	<p>○授業研究 於：堺市立百舌鳥小学校 ・国語科 「じゅんじょに気をつけて読もう『たんぼぼのちえ』 ～ちえはっけんブックを作ろう～」 堺市立百舌鳥小学校 古谷 緑先生 ・研究討議会</p>
8.18 (金)	<p>○自主研修（実技研修） 於：堺市立東深井小学校 ・2学期公開授業の事前検討会 ・「おすすめの本を紹介しよう～はがき新聞を使って～」</p> <p>○夏季教育研究講演会 於；ソフィア堺 「子どもたちの読書活動の推進のために ～原点は幼少期の『好きなこと』」 講師：たかいよしかずさん（絵本作家）</p>
9.5 (火)	○読書感想文コンクール審査 (1) 審査用冊子準備
9.27 (水)	(2) 二次審査会
10.6 (金)	(3) 三次審査会
11.18 (土)	(4) 表彰式

11・22(水)	<p>○授業研究 於：堺市立竹城台小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科「本はともだち むかしばなしがいっぱい ～本のとびらでしようかいしよう～」(1年) 堺市立竹城台小学校 石田 裕貴先生 ・研究討議会 																		
1.11(水)	<p>○読書感想画コンクール審査 於：堺市立上野芝小学校</p>																		
1・24(水)	<p>○授業研究 於：堺市立城山台小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活科 「これまでのわたし これからのわたし ～本でふりかえろう～」(2年) 堺市立城山台小学校 横見 周平先生 ・研究討議会 																		
2・14(水)	<p>○実践交流会 於：堺市立百舌鳥小学校</p> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%;">堺市立錦綾小学校</td> <td style="width: 50%;">古川千重子先生</td> </tr> <tr> <td>堺市立大泉学園</td> <td>岡田 信子先生</td> </tr> <tr> <td>堺市立城山台小学校</td> <td>横見 周平先生</td> </tr> <tr> <td>堺市立竹城台小学校</td> <td>石田 裕貴先生</td> </tr> <tr> <td>堺市立深井西小学校</td> <td>鈴木 麗華先生</td> </tr> <tr> <td>堺市立新金岡小学校</td> <td>斉藤 靖子先生</td> </tr> <tr> <td>堺市立三原台小学校</td> <td>日下 誠子先生</td> </tr> <tr> <td>堺市立泉北高倉台小学校</td> <td>渡邊 奈央先生</td> </tr> <tr> <td>堺市立新檜尾台小学校</td> <td>叶田喜美恵先生</td> </tr> </table>	堺市立錦綾小学校	古川千重子先生	堺市立大泉学園	岡田 信子先生	堺市立城山台小学校	横見 周平先生	堺市立竹城台小学校	石田 裕貴先生	堺市立深井西小学校	鈴木 麗華先生	堺市立新金岡小学校	斉藤 靖子先生	堺市立三原台小学校	日下 誠子先生	堺市立泉北高倉台小学校	渡邊 奈央先生	堺市立新檜尾台小学校	叶田喜美恵先生
堺市立錦綾小学校	古川千重子先生																		
堺市立大泉学園	岡田 信子先生																		
堺市立城山台小学校	横見 周平先生																		
堺市立竹城台小学校	石田 裕貴先生																		
堺市立深井西小学校	鈴木 麗華先生																		
堺市立新金岡小学校	斉藤 靖子先生																		
堺市立三原台小学校	日下 誠子先生																		
堺市立泉北高倉台小学校	渡邊 奈央先生																		
堺市立新檜尾台小学校	叶田喜美恵先生																		

○研究のまとめ

(1) 研究の視点

次期学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、学校図書館の機能を生かし、活用していくことが求められている。特に、教科等横断的な教育内容の組み立ては、これまでも学校図書館で実践してきた調べ学習がこれにあたり、今後はカリキュラム・マネジメントの一つとして実践がさらに広まるとされる。この横断的な学習には、多種多様な資料が利用しやすいように組織化されていることが不可欠である。しかし、学校図書館が、学習活動を支える「学習センター」「情報センター」として十分機能しているとは言い難い状況である。

そこで、読書単元や探求的な授業に対応する図書・資料を整えたり、それらを使った学習活動を考えたりすることを中心に研究を進めた。たとえば、さまざまな学習活動内容にふさわしい本の収集を行った。どのような本を選ぶかは、対象学年はもちろんのこと、同じ単元でも指導のねらいによって変わってくる。そこで、各研究部員は本の情報交換を行い、よりよい選書をめざした。

また、子どもたちが必要な情報を入手し、的確に記録する学習や入手した情報を比較・関連・総合しながら再構築する学習、考えたことを自分の言葉でまとめ、伝えることで互いの考えを広げ、深める学習を計画し、実践および研究を行った。

(2) 成果と課題

《授業研究から》

① 2年国語 「じゅんじょに気をつけて読もう『たんぽぽのちえ』 ～ちえはっけんブックを作ろう～」（6月実施）

「たんぽぽのちえ」で学習した「ちえ」「わけ」を使って、ほかの植物でもまとめる活動を設定した。子どもたちが自分でまとめることができることを目標とした。そこで、選書の視点は、種子を遠くへ運ぶ工夫、受粉を促す工夫、害虫から実を守る工夫、などの分野から偏りなく揃えることとした。また、子どもたちが一人で必要な情報にたどりつけそうにないものは、必要な情報が書いてあるページに付箋をつけた。他校の選書リストも事前に数種類用意していたが、活動のねらいが同じではないので、参考程度となった。活動内容に対応する本の選び方の重要性を再認識した。また、指導事項である「時間の順序」を使った本が見つからなかったため、学習活動を変えることとなった。引き続き本の情報収集に努めたい。

② 1年 国語「本はともだち むかしばなしがいっぱい ～本のとびらでしょうかいしよう～」（10月実施）

この単元は、日本や外国の昔話を読み、好きなところを紹介することによって読書の楽しさを味わうことを目的としている。好きな話を人に紹介することで、自分の読んだ作品に対する思いを深めることができると思う。「本のショーウィンドー」づくりを行い（図画工作科との合科的学習）絵と文を使って紹介した。選書では、公共図書館の団体貸出も利用し、教科書に出てくる全作品を用意する

ことができた。しかし、本によっては内容が難しい、ルビがない、などがあった。事前に確認し、それらの本は教師が読み聞かせの時間を活用して紹介した。授業では、昔話の共通点を見つける視点を与えた。今後、本のつながりを意識した読みを行う子どもも出てくるであろう。また、同じ題名でも内容が違うことに気づく子どももいたので、比較しながらの読みの視点も意識させることができた。

③ 2年 生活科「これまでのわたし これからのわたし」(1月実施)

自分自身の成長をふり返る手段として本を活用した。どの子どもにも、本との思い出は語ることができると考え、生育環境の違いに左右されない取組の提案を行った。キーワードを「成長」「つながり」とし、誰かに読んでもらっていたころから自分で読めるようになった、さらに今では自分が弟妹や下級生へ読んであげようになった「成長」や「つながり」へと授業後半でまとめた。今回の選書の基本は子どもたちであったが、一部必要な支援を行った。母国語が日本語でない子どもの思い出の本は、公共図書館で見つけることができた。事前にアンケートを実施し、見通しをもって選書準備をしたことで、すべての子どもが本を揃えることができた。

《夏季教育講演会》

絵本作家であるたかいよしかずさんに、ご自身の体験をもとに、読書活動の推進についてご講演いただいた。本が好きになるきっかけづくり、そして夢をもつことの大切さを教わった。

3. 定例日以外の研究

(1) 運営委員会、研究委員会

部会の運営方針や年間計画の検討、夏季教育講演会の準備などを行う運営委員会と、授業研究実施に向けた指導案検討、教材作成、実技研修などを行う研究委員会を適宜実施した。授業づくりで必要となる選書の情報交換をその都度行った。

(2) 堺市読書感想文コンクール、読書感想画コンクール

全部員が堺市学校図書館協議会の幹事となり、堺市学校図書館協議会、及び大阪府学校図書館協議会と連携し、読書感想文コンクール、読書感想画コンクールの審査に参加。読書感想文コンクールでは、審査準備から3次審査、表彰式準備、表彰式までに参加した。また読書感想画コンクールでも審査に参加し、子どもたちの感受性豊かな作品や想像力に富んだ作品に触れることで実践力を身に付けた。

4. その他

- ・大阪府大阪市学校図書館研究集会
- ・堺市読書ノート「堺 100冊チャレンジ」への参加
- ・堺市選書支援事業、巡回訪問事業への参加
- ・各校の学校図書館整備、読書活動推進などへの助言・協力